

PROFILE

たかひろ
川上 貴博さん
 福島町喜内瀬に住む 28 歳
 妻、息子と娘、母との 5 人暮らし
 まわりに親バカと思われるくらい、
 とにかくわが子が大好きです
 もうすぐ 3 児の父になります



○職業・仕事内容

以前は農協の給油所で働いていましたが、今年の 4 月から福島資材センターで勤務するようになり 8 カ月がたちました。

最初は戸惑うことばかりでしたが、職場の先輩方の優しい指導のおかげで何とか頑張っています。

○目標・夢

保育園児の時に市報に載って以来、20 年ぶりの登場となりました。20 年後には、さらに大きく掲載してもらえような活躍ができるように頑張りたいと思います。

まずは、子どもたちが、明るく元気に育ってくれるように父親としての役目をしっかりと果たし、平凡ながらも子どもたちの道標となるような幸せな人生を歩みたいと思います。

※次は、野中一生さん（今福・人柱）にバトンタッチ！



■今月の表紙

10 月 26 日・27 日に開催された、第 13 回松浦水軍まつりの様子。

盛りだくさんのステージイベントやパレードを見るために、今年も多くのお客さんが詰め掛けました。

詳細は 2 ページをご覧ください。

■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	24,758
	(4)
男	11,847
	(7)
女	12,911
	(-3)
世帯数	10,303
	(1)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に搭載されるようになりました。

平成 25 年 11 月 1 日現在

■編集室から

小中学生弁論大会の取材に行きました。大会では、市内各小中学校から寄せられた 177 点のうち、優秀作品の 19 点が発表され、どれも心に響く素晴らしい作品ばかりでした。普段はあどけない表情を見せる子どもたちも、この日は、力強い視線を客席に送りながら堂々と発表する姿がとて頼もしく、観客も子どもたち一人一人の世界観に引き込まれるように真つ直ぐに壇上を見つめていました。

また、子どもたちは聞き手に自分の思いがしっかりと届くように、抑揚、身振り、視線など発表方法にいろんな工夫を凝らしていることに感心しました。

言葉と文字の違いはありますが、私の仕事も物事や考えを人に伝えるという点とは同じです。情報を発信する側の感覚にとらわれ過ぎず、受け手のことをしっかりと意識しながら作り上げていく大切さをあらためて考えた貴重な時間でした。

いの

イラスト

健



長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第 69 回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



市報まつら No. 96
 平成 25 年 12 月 1 日発行

編集発行 / 松浦市まちづくり推進課秘書広報係
 〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免 365 番地
 福島町からは 47・3011
 ホームページアドレス <http://www.city-matsuyama.jp>

〒0956-72-1111 FAX 72-1115
 鷹島町からは 48・3011
 Eメールアドレス matsuyura@city-matsuyama.jp
 印刷 / 有限会社タイムイ印刷